



昔から農業が持っていた大切な役割を取り戻したいと思っていました。現在の農業は食糧生産に重点を置きすぎています。少しでも合理化するために人を減らし、大型機械で行う大規模経営が主流

「ファーム設立の経緯は」

ばんば楽楽ファームを経営する福永善吾さんは、県立長浜農業高校教職として教鞭を執り、昨年3月に定年退職後、一般社団法人ばんば楽楽ファームを設立しました。

「超特急電車で突き進むより、ローカル電車に乗って周りの景色を見ながら自分の人生を歩むことも大切です。退職は、電車に乗り換えるきっかけです」

情報や物がはびこる経済中心の世の中、これに乗り遅れまいと超特急で突き進むと、当然周りが見えず、先行き不安な高齢社会にまっしぐらです。逆に不便でもローカル電車に乗って、自分自身や周りの状況をしっかり見つめ、自分にとって本当に大切な暮らし方を考えてもいいのではと思います。特急からローカル電車に乗り換えることは、今の世の中についていけないのではと不安になるかもしれませんが、退職の機会に乗り換える勇気を持つことも大切です。速く走りすぎて秋に素敵な紅葉も見

「地域デビューするにあたっての思いは」

物の豊かさを追い求めることから一歩離れ、多少不便になったとしても農業の大切な役割であるコミュニティ形成を維持できないかと考えていました。現在の農業ビジネスとは違ったやり方で、高齢者や子どもが健全に暮らせるよう社会貢献したいと思っています。それが退職後の私の生きがいです。

「福永さんの生きがいとは」

です。今の田んぼには、機械があるだけでお年寄りや子どもなど人の姿がなく、農業が持つ大切な役割の一つ「コミュニティ」が失われつつあります。コミュニティが失われれば、農業を伝え、教わる人がいなくなるのはもちろんのこと集落機能も低下し、いずれ崩壊します。これでは、今後の農業は継続しないと思ったのです。

仲間とつながり、地域で生きる

健康で生きがいのある生き方を求めつつ、日々の生活を充実させる一それが一休会の目標です。



毎年の寄席を楽しみに訪れるお客さんを、メンバーが笑顔で迎えます。

「これまでに思い出に残っていることはなんですか」

第一回の「まち役寄席」ですね。すべてが初めてで、緊張感もありました。お客さんは集まるのか、出演料はちゃんと支払えるのか。企画段階から当日まで夢中になって取り組みました。本番は大成功で、その時の充実感忘れられません。それに昨年のクリスマスには、サンタクロースに扮して保育園を訪問しました。その時の子ども達の笑顔と「ありがとう」という言葉には、大きな喜びを感じましたね。

「一休会で得たものは」

一つのことをやり遂げた達成感、みんなやればできるんだという自信、そして会員同士の信頼感や絆です。それぞれがこれまでに培ってきたノウハウを結集すれば、とても大きな力になるし、同じ思いを共有しながら一緒に何かをやる仲間



「ケンカすることはないのですか」

言われてみれば、ケンカしたことなんてないですね。大人だからぶつかり合うこともないし、頑張る必要もない。利害もないうえ、程よい距離感で緩やかに繋がっているからだと思います。

「今後の展望は」

「タテのつながり」と「ヨコのつながり」をつくっていくことです。「タテ」は私たちの後輩の世代にもこうした活動を引き継いでいくこと。「ヨコ」は「一休会」と同じようなグループと連携すること。市の枠にとらわれず、広域的におつきあいできると面白いのではないかと思います。

「あなたの力でまちを活性化」

定年後も一人ひとりが、趣味などの生きがいを持ち、地域活動やボランティア活動に参加するなど、さまざまな人たちがかわりを持ちながら、健康で充実した人生を歩むことができれば、間違いなく地域の活性化につながります。

自分は何ができるのか、何がやりたいのか、個人で新しく活動を作りだしたいのか、グループでやりたいのか……。まずは自己分析し、自分に合った形で一歩を踏み出しましょう。仲間とのサークル活動であったり、特

「あなたのフィールドをみつけませんか」

一般社団法人ばんば楽楽ファーム
 高齢者の生きがいづくりや子ども達への農村文化の教育および農業に関する経済活動を通じて、地域社会活性化に貢献します。
 事業内容：育苗事業・市民農園事業・農村体験事業
 事業所在地 新庄馬場町松田251-1
 ☎090-5090-3636 (福永)
 HP <http://bamba-raku2farm.jimdo.com/>

- ながはま市民活動団体支援サイト (<http://nposhiga.com/>)
 ☎市民協働推進課 (☎65-8722)
- 長浜社会福祉協議会ボランティアセンター
 ☎長浜市社会福祉協議会 (☎62-1804)
- 情報誌「生涯学習へのおさそい」
 ☎生涯学習・文化スポーツ課 (☎65-6552)